政策番号 27 政策分野 くらしの水

基本方針

市民のライフライン(生活線)として重要な水道・下水道は、河川とともに、都市の基盤施設であると同時に琵琶湖・淀川水系における水循環の一翼を担い、流域全体の水環境の保全に大きな役割を果たしている。安全・安心で良質な水道水を安定的に供給する水道、大雨による浸水被害からまちを守るとともに快適で衛生的な都市生活を支える下水道、治水対策を推進し、あわせて都市に親水空間を生み出す河川について、"くらしの水"に関する機能の充実・向上を図りながら、未来の京都に引き継いでいく。

**担当局** 上下水道局 **共管局** 建設局

## 政策の評価

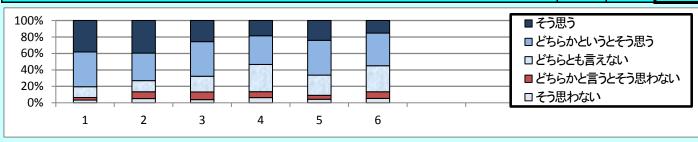
## 1 客観指標評価

	指標名	23年度	32年度	23 年	24		25	年度評·	価	
	1915年1	評価値	目標値	度	年度	前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1	主要管路の耐震適合性管の割合(%)	39.8	_	а	b	40.8	42.2	42.0	100.5%	а
2	雨水整備率(10年確率降雨対応)(%)	17.4	_	d	а	19.3	19.5	19.5	100.0%	а
3	高度処理人口普及率(下水道)(%)	47.9	_	а	а	48.0	48.0	48.0	100.0%	а
4	平成16年記録的豪雨時の河川浸水被害箇所解消率(%)	87.6	100	а	а	87.7	87.9	87.9	100.0%	а
5	水共生の取組の進捗率(レーダーチャート面積※)(%)	91.8	100	а	а	109.4	114.3	100	114.3%	а
6	カビ臭から見たおいしい水達成率(%)	65	-	-	-	80	65	50	130.0%	а
7	目標水質達成率(BOD)(%)	98.7	97.7	-	-	98.7%	99.2%	97.7	101.5%	а
	客観指標総合評価			а	а					а

※施策2707「水共生の取組」の5つの客観指標の進捗率をレーダーチャートに変換し、目標進捗率に対する面積比で算出

#### 2-1 市民生活実感評価

番号	設問		評価	
田勺	įΣĮPJ	23年度	24年度	25年度
1	京都の上下水道は,安全で安心していつでも利用できる。	а	а	а
2	大雨が降っても, 身近な地域で浸水の被害は起こっていない。	а	а	а
3	京都の河川は水がきれいで、水辺に親しみやすい。	b	b	b
4	水道水がおいしくなるなど,京都の上下水道サービスは向上している。	b	b	b
5	京都の上下水道は、経営が安定しており、将来も安心して使い続けることができる。	b	b	b
6	水や水辺環境が大切にされるなど、水と共に生きる意識が高まっている。	b	b	b
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
	市民生活実感調査総合評価	а	а	а



2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

23:		24년	丰度	25年	丰度
順位	%	順位	%	順位	%
10	21.2%	11	19.3%	2	93.0%

## 3 総合評価

A 政策の目的が十分に達成されている		
【客観指標】・耐震適合性管の割合は、前年度から増加し、目標値を上回り、a評価となった。 ・10年確率降雨(10年に一度の大雨)に対応した雨水整備率は、雨に強いまちづくりを推進した結果、目標どおり進捗し、前年度に引き続きa評価となった。 ・下水道の高度処理人口普及率及び平成16年の記録的豪雨時の河川浸水被害箇所の解消率は、目標どおり進捗し、前年度に引き続きa評価となった。 ・水共生の取組の進捗率は水共生学習会を実施するなど、市民への周知を図った結果、目標値を上回り、前年度に引き続きa評価となった。 ・新たに指標として設定した、水環境保全センターからの放流水に係る目標水質達成変なるいでは、日標値なりに関い、部価はなった。 ・新たに指標として設定した、水環境保全センターからの放流水に係る目標水質達成変ないでは、日標値なりに関い、部価はなった。 ・新たに指標として設定した、水環境保全センターからの放流水に係る目標水質達成変ないでは、日標値なりに関い、部価はなった。 ・新たに指標として設定した、水環境保全センターからの放流水に係る目標水質達成変ないでは、日間になり、記憶しないませませ	24年度	А
率については、目標値を上回り、a評価となった。また、カビ臭から見たおいしい水達成率についても、水質基準値よりも厳しい管理目標値以内を達成し、a評価となった。 【市民の実感】・市民の実感については、全体として昨年と同様の評価となった。 ・上下水道の安全性と大雨時の浸水対策について、高く評価されているほか、水辺の親しみやすさをはじめ、その他の設問もかなり肯定的に評価されている。 【総括】・取組が概ね目標どおり進捗し、市民の実感でも高く評価されている。 ・平成23年度に起こった洛西地域での水道の配水管の破損事故に対しては、今年度に腐食対策を完了させることをめざし、取組を進めてきており、老朽化した下水道管路の改築更新等についても重点的に取り組んでいる。 ・こうしたことを総合的に勘案し、この政策の目的は、十分に達成されていると評価する。	23年度	В

# 今後の方向性の検討

# <この政策を構成する施策とその総合評価>

施策番号	施策名	죔	価結	果	参照
心及钳力	<b>心</b> 束石	23	24	25	ページ
2701	安全・安心な水道・下水道の構築	В	В	В	277
2702	環境負荷の少ない水道・下水道の構築	В	Α	Α	279
2703	水道・下水道の機能維持・向上	В	В	В	281
2704	市民ニーズに対応した上下水道サービスの推進	В	В	В	283
2705	上下水道事業の経営基盤の強化・安定	Α	Α	В	285
2706	水辺環境の整備	Α	Α	Α	287
2707	水共生の取組の推進	В	В	В	289

# <今後の方向性>

- ・ひと まち くらしを支える京の水をあすへつなぐため、平成25年度からは、新たな「中期経営プラン(2013-2017)」に基づき、改築更新の推進、災害対策の強化、お客様満足度の向上など、市民のくらしを支える安全・安心な上下水道の整備、持続可能な上下水道サービスの提供に向けた経営基盤の強化を進める。
- ・水に関する市民意識が高いまちを目指し、「私たちの手でみずみずしい都市とくらしの再生を!」を基本理念として、流域全体を見据えた治水対策、良好な水環境の実現、健全な水循環系の回復、豊かな水文化の創造、雨水の利用等に取り組む。

政策名 27 くらしの水 指標名 主要管路の耐震適合性管の割合(%) 672 - 7743担当部室 水道部 連絡先 指標の説明 主要管路(導水管、送水管及び配水管(φ200mm以上))の総延長に対する耐震適合性管の延長の割合 指標の意味 算出方法・出典等 算出方法:耐震適合性管路延長÷主要管路総延長×1 安全・安心な水を安定供給するための水道主要 管路の耐震化状況を示す指標 0 0 出典:局独自に設定(事業担当課調べ) 4 数値 平成23年度評価値平成32年度目標値 根拠 10年後の(平成32年度) 目標値 39.8 単年度目標値 前回数值 <u>最新数值</u> 推移 23年度 24年度 数値 根拁 達成度 1.4ポイント増 数値 40.8 42.2 42.0 上下水道局運営方針 • 事業推進方針 100.5% 中長期目標 全国順位 目標年次 根拠 数値 達成度 備考 京都市上下水道事業 中期経営プラン 数値 24年度 99.5% 42.4 (2008-2012)6 基準説明 7 評価結果 5 評価基準 最新数値と目標値を比較して 目標値を上回る可能性もあるため、目 25 23 24 a:目標値以上 標値以上を最高のaとし、目標値に達し b:目標値未満で改善度80%以上100%未満 なくても改善度によりそれぞれb, c, d c:目標値未満で改善度50%以上80%未満 に,現状維持であればeと設定した。 b a d:目標値未満で改善度50%未満 а ※改善度=(最新数値-前回数値)/ e:現状維持 (目標值-前回数值) ×100 指標名 雨水整備率(10年確率降雨対応)(%)

担当部室 下水道部 連絡先 672-7839

#### 1 指標の説明

事業認可区域面積に対する10年確率降雨対応浸水対策済区域面積の割合(大雨でも浸水がなく,安心して暮らせるまちにするため,10年確率降雨(62mm/時)に対応した浸水対策を進めている。)

#### 2 指標の意味

大雨による浸水被害からまちを守る下水道事業 (浸水対策)の進捗状況を示す指標

# 3 算出方法・出典等

算出方法:浸水対策済区域面積÷公共下水道事業認可区域面積×100

#### 4 数値

 10年後の(平成32年度)
 平成23年度評価値平成32年度目標値
 根拠

 17.4

	前回数值	最新数值	推移		単年度目標値	
	23年度	24年度	1世19	数值	根拠	達成度
数值	19.3	19.5	0.2ポイント増	19.5	上下水道局運営方針・事業推進方針	100.0%

					中長期目標
	全国順位	数值	目標年次	達成度	根拠
数値		25. 6	24年度	76. 2%	京都市上下水道事業 中期経営プラン (2008-2012)

# 備考

## 5 評価基準

#### 6 基準説明

最新数値と目標値を比較して a:目標値以上 b:目標値未満で改善度80%以上100%未満 なくても改善度によりそれる

- c:目標値未満で改善度50%以上80%未満
- d:目標値未満で改善度50%未満

e:現状維持

目標値を上回る可能性もあるため、目標値以上を最高のaとし、目標値に達しなくても改善度によりそれぞれb, c, dに、現状維持であればeと設定した。 ※改善度=(最新数値-前回数値)/

※改善度=	(敢新级	個-刖四芻
(目標値-前	回数値)	$\times 100$

#### 7 評価結果

23	24	25
р	а	а

	名	2	27	くらし	の水						
指標	名	高度処	理人口	当及率(	下水道)(%)						
担当	部室		下水道部	3		連絡先	67	2 - 78	3 9	]	
1 指	標の説明	——— 月								J	
下水の高	高度処理	の普及割			, 市内河川だけ 処理では除去し						
	標の意味の水環		全する下フ	小法車券	: / 京 座	<b>3 算出方法</b> 算出方法: 高度	• <b>出典等</b>	区域内	人口上方	<b>帝加和</b>	だ.心.亜
			示す指標		: (同及	東山カ伝・同及な区域の人口×		1四域円,	Д н н	及处生	产业安
4 数			東西の左	<b>東部海域</b>	亚式20年年日堙姞			#8 #hn			
0年後 <i>0</i> 目標値	の(平成3	2年度)	平成23年		平成32年度目標値			根拠			
1保胆			47	.9	_						
	前回		最新		推移		単	年度目標			
*L I±	23年		245			数値	1742	-	拠	#\#\-\\	達成度
数値	48	5.0	48		増減なし	48.0	上下水道	1月連宮力	針・事業!	<b>性進力</b> 針	100.09
	全国順位	数値	目標年次	達成度	中長期目標根		_				
数値		48. 3	24年度	99. 4%	京都市上下水道事業	・- 薬 中期経営プラン	-	備考			
	LEEEEEEEEEEE		1 ' " " ]		(2008-   <b>6 基準説明</b>	-2012)	J [		<u>しました。</u> フェ評値	而結里	
	世を目標信	直を比較	して			可能性もあるた	め. 目		23	24	25
: 目標	値未満で 値未満で	改善度5	0%以上100 0%以上809 0%未満		なくても改善度 に,現状維持で ※改善度=(最 (目標値-前回数	あればeと設定し 新数値-前回数値	た。		а	а	а
指標	名	平成16	6年記録6	的豪雨田	寺の河川浸水被	害箇所解消率	(%)				
担当	部室	水	と緑環境	部		連絡先	2 2 3	$2 - 3 \ 5$	9 1	]	
平成16 <sup>₫</sup>	標の説 ∓の記録 標の意味	的豪雨∉	の際に河戸	川からの	溢水による浸水	被害があった河 <i>。</i> 					
			を河川の聖	整備状況	を示す	算出方法:H16 川計画延長×10 出典:事業担当	浸水被害⅓ )0		ĭ延長÷I	H16浸水衫	坡害河
	値										
			亚成23年	<b><del></del> </b>	亚成32年度日煙值			根枷			
0年後6	の(平成3	2年度)		度評価値 '.6	平成32年度目標値 100		100%の	根拠 達成を目	指す。		
0年後6			87	'.6	100			達成を目			
0年後 <i>0</i> 目標値	D(平成3 前回 23 <sup>2</sup>	数値		'.6 数值	100	数値	単	達成を目標 年度目標 根	<u>恒</u> 拠	~ <b>1</b> /1/1 ~	達成度
0年後6	前回	数値 F度	87	7.6 数値 F度	100	数值 87.9		達成を目標 年度目標 根 ほ浸水被害	<b>値</b> 拠 :発生河川(	こおける	
10年後 <i>0</i> 目標値	前回 23 <sup>左</sup> 87	数値 F度 1.7	最新 24 <sup>左</sup> 87	7.6 数值 F度 7.9	100 推移 0.2ポイント増 中長期目標	87.9	<b>単</b> 平成16年度	達成を目標 年度目標 根 ほ浸水被害	<b>値</b> 拠 :発生河川(	こおける	<u>達成度</u> 100.0%
0年後 <i>6</i> 目標値 数値	前回 23 <sup>左</sup>	数値 E度 .7 数値	最新 24 <sup>年</sup> 87	数值 F度 7.9 達成度	100 推移 0.2ポイント増 中長期目標	87.9	<b>単</b> 平成16年度	達成を目標 年度目標 根 ほ浸水被害	<b>値</b> 拠 :発生河川(	こおける	
0年後6 目標値 数値 数値	前回 23 <sup>全</sup> 87 全国順位	数値 F度 1.7	最新 24 <sup>左</sup> 87	7.6 数值 F度 7.9	100 推移 0.2ポイント増 中長期目標 根 平成16年度浸水被害 中長期目標年度の目	<b>87.9</b> <b>拠</b> 発生河川における	<b>単</b> 平成16年度	を 年度目標 年度目標 根 で浸水被害 の目標改修	<b>値</b> 拠 :発生河川(	こおける	
0年後6 3 標値 数値 数値 <b>5 評</b>	前回 23 <sup>±</sup> 87 全国順位	数值 F度 7 数值 88.3	最新 24 <sup>4</sup> 87 目標年次 26年度	数值 F度 2.9 達成度 99.5%	100 推移 0.2ポイント増 中長期目標 根 平成16年度浸水被害 中長期目標年度の目 <b>6 基準説明</b>	87.9 <b>拠</b> 発生河川における 標改修率	平成16年度 当該年度	を 年度目標 年度目標 根 で浸水被害 の目標改修	直 拠 発生河川( 率	こおける	100.09
0年後6 3 標値 数値 数値 5 評値をx	前回 23 <sup>±</sup> 87 全国順位	数値 F度 7.7 数値 88.3	最新 24 <sup>年</sup> 87	数值 F度 2.9 達成度 99.5%	100 推移 0.2ポイント増 中長期目標 根 平成16年度浸水被害 中長期目標年度の目	87.9 <b>拠</b> 発生河川における 標改修率 ることは不可能	単平成16年度の当該年度の	を 年度目標 年度目標 根 で浸水被害 の目標改修	<b>値</b> 拠 :発生河川(	こおける	

接機の意味	指標									
指摘の説明		名	水共生	の取組の近	<b>進捗率(レーダーチ</b>	ヤート面積)	(%)			
2 指揮の意味	担当	部室	水	と緑環境部		連絡先	2 2 2 -	3 5 9 1		
2. 指摘の意味         3 算出方法・抽典等           第二方法・施策 1 水共生の取組 1 の5つの客報指標の選挙率とレーダーチャートに変換し、目標選擇率に対する面積比で第出 1000 1000%の速速を目指す。           4 数値         年税32年度日標値 1000 1000%の速速を目指す。           第四数値 23年度 24年度 24年度 24年度 24年度 24年度 24年度 44年度 36億 4000 24年度 4000 2400 24年度 4000 2400 2400 2400 2400 2400 2400 240									_	
接触	水に関	する取組	の進捗の	の,目標進打	歩率					
接触	2 ±	煙の音『	<b>±</b>			2 管出古过	上。山曲笙			
数値				兄を示す指	票	算出方法:施第	策「水共生の耶			
中央23年度評価値平成32年度目標値   根拠   100   100%の達成を目指す。								と換し、 目標	農進捗率	に対す
100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   100%の速域を目指す。   23年度   24年度   推移   数値   49ポイント増   100   5年間の当時率で10種間が中をレーダー   114.33   49ポイント増   100   5年間の当時率で10種間が中をレーダー   114.33   49ポイント増   100   5年間の当時率で10種間が中をレーダー   114.33   49ポイント増   100   5年間の当時率で10種間が中で13名   114.33   24   25   25   25   25   25   25   25	<b>数</b>	:値								
新回数値   24年度   推移   数値   24年度   推移   数値   24年度   24年度   数値   109.4   114.3   4.9ポイント増   100   各市徳の当該年度の日曜部中本セーター   114.3   114.3   4.9ポイント増   100   各市徳の当該年度の日曜部中本セーター   114.3   25   25   25   25   25   26   26   27   27   27   27   28   28   28   28		の(平成3	2年度)			<u> </u>				
23年度   24年度   109.4   114.3   4.9ポイント増   100   5世間の3時世頃の日世野半シレーダー   114.33   4.9ポイント増   100   5世間の3時世頃の日世野半シレーダー   114.33   24   25   25   26   26   26   26   26   26	信旭			91.8	100		100%の達成	を日指す。		
109.4						粉值	単年度			法代度
全国順位   数値   目標年文   達成度   根拠   機奏   機奏   機奏   機奏   接換   機考   接換   接換   日標値を達成することは不可能ではないが、財政状況の寄与度が高いことから、85%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上の5%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ85%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上へ15%未満   125%以上の連成をaとし、20%刻みで等間隔に基準を設定した。   15%は上の30%の   15%は上の30%をa計画の管理目標値   15%の   1	 数値					1		の目標進捗率を	レーダー	
数値   数値   目標年次 遠成度   根拠   機秀   機秀   機秀   日標値を達成することは不可能ではない。				<u> </u>		<u> </u>	ノェードに変換し	ルことが則惧		<u> </u>
5 評価基準 6 基準説明 7 評価結果 (新数値の目標値に対する達成度が 1 目標値を達成することは不可能ではないが、財政状況の密格を度が高いことから、85%以上~85%未満 25%以上~85%未満 5,85%以上の造成を書とし、20%刻みで等間隔に基準を設定した。 8 第 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		全国順位	数值	目標年次 達	成度	艮拠		考		
#新数値の目標値に対する達成度が										
185%以上			(古)ァム-	トス法出産。		トファレルオ司台	とつけわ	7 評价	<b>西結果</b>	
### (100g/L) により (10g/L) に対ける適合割合 (10g/L) に対けがに対する意味を使用を対ける可能は対ける可能は対ける可能は対する可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対する可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対する可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対ける可能は対する可能	: 85%	以上		9 る莲成及/	いが、財政状況	兄の寄与度が高い	ハことか	23	24	25
指標名 カビ臭から見たおいしい水達成率 (%)  担当部室 技術監理室 連絡先 771-5380    指標の説明							20%刻み			
###					くが同間で基準	PERA OTC.		а	а	а
(道水におけるカビ臭原因物質(※)の年間最大濃度 (実績値)の水道水質基準値 (10ng/L)に対する適合割合 (ジェオスミン及び2-メチルイソボルネオール と 指標の意味			刀 匚 旲		ハレストー・スーピンディナステー	(0/)				
(道水におけるカビ臭原因物質(※)の年間最大濃度 (実績値)の水道水質基準値 (10ng/L)に対する適合割合 (ジェオスミン及び2-メチルイソボルネオール と 指標の意味		部室	ħ		%いしい水達成率 ( 		771-	5 3 8 0		
(道水のおいしさを示す1つの指標で、高い方 (1) 数値 (1) 年後の(平成32年度)	片岩				3いしい水達成率 ( 		771-	5 3 8 0	]	
チルイソボルネオール最大濃度/水質基準値)]/2×100 出典:水道事業ガイドライン   教値	く道水	<b>標の説</b> における	<b>男</b> カビ臭原	支術監理室	※)の年間最大濃度	連絡先			対する適	<b>1</b> 合割合
数値	(道水) (ジェ) <b>2 指</b>	<b>標の説</b> り たおける オスミン	<b>明</b> カビ臭原 及び2->	技術監理室 原因物質(ディスタング	※)の年間最大濃度 ボルネオール	連絡先 (実績値) の水i 3 <b>算出方法</b>	道水質基準値 <b>、出典等</b>	(10ng/L) に		
平成23年度評価値平成32年度目標値   根拠   1	(道水) (ジェ) <b>2 指</b> (道水)	<b>標の説</b> り における オスミン <b>標の意</b> り のおいし	<b>明</b> カビ臭原 及び2->	技術監理室 原因物質(ディスタング	※)の年間最大濃度 ボルネオール	連絡先 (実績値) の水道 <b>3 算出方法</b> 算出方法: [(1- チルイソボルネ	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度	(10ng/L)に 大濃度/水質	基準値)+	(1-2-メ
1	(道水) (ジェン <b>指</b> (道水) (道水)	標の説明における オスミン 標の意味 のおいし	<b>明</b> カビ臭原 及び2->	技術監理室 原因物質(ディスタング	※)の年間最大濃度 ボルネオール	連絡先 (実績値) の水道 <b>3 算出方法</b> 算出方法: [(1- チルイソボルネ	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度	(10ng/L)に 大濃度/水質	基準値)+	(1-2-メ
23年度   24年度   推移   数値   根拠   達成度   数値   本安全計画の管理目標値(5ng/L)によ   130.0%   本安全計画の管理目標値(5ng/L)によ   130.0%   本安全計画の管理目標値(5ng/L)によ   130.0%   本子工作   表示工作   表示	道水 (ジェ) (ジェ) (道水 (道水) (道れ) (道い。 <b>数</b>	<b>標の説</b> に における オスミン <b>標の意</b> い のおいし	<b>明</b> カビ臭原 及び2-> <b>未</b> さを示す	技術監理室 原因物質(デ メチルイソデ す1つの指	<ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li></ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 <b>算出方法</b> 算出方法: [(I- チルイソボルネ 出典: 水道事業	道水質基準値 <b>た・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度。 ガイドライン	(10ng/L)に 大濃度/水質 /水質基準値)	基準値)+	(1-2-メ
23年度   24年度   推移   数値   根拠   達成度   数値   80   65   15ポイント減   50   水安全計画の管理目標値(5ng/L)によ   130.0%   25   24   25   25   25   25   25   25	(道水) (2 <b>指</b> 水) (3 道水) (3 道水) (4 <b>数</b> (6 <b>4 )</b>	<b>標の説</b> に における オスミン <b>標の意</b> い のおいし	<b>明</b> カビ臭原 及び2-> <b>未</b> さを示す	支術監理室 原因物質 (ジメチルイソフ オ1 つの指标 平成23年度	<ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li></ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 <b>算出方法</b> 算出方法: [(I- チルイソボルネ 出典: 水道事業	道水質基準値 <b>た・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度。 ガイドライン	(10ng/L)に 大濃度/水質 /水質基準値)	基準値)+	(1-2-メ
Solid   So	(道水) (2 <b>指</b> 水) (3 道水) (3 道水) (4 <b>数</b> (6 <b>4 )</b>	<b>標の説</b> に における オスミン <b>標の意</b> い のおいし か(平成3	明 カビ臭原 及び2-2 <b>未</b> 2年度)	支術監理室 原因物質(デ メチルイソデ す1つの指 で成23年度 65	※)の年間最大濃度 ボルネオール 票で,高い方 評価値平成32年度目標値	連絡先 (実績値) の水流 3 <b>算出方法</b> 算出方法: [(I- チルイソボルネ 出典: 水道事業	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度 ガイドライン	(10ng/L)に 大濃度/水質 /水質基準値) <b>処</b>	基準値)+	(1-2-メ
全国順位     数値     目標年次     達成度     根拠       数値     6 基準説明     7 評価結果       数値の目標値に対する達成度が:100%以上:100%以上:75%以上100%よ満:25%以上100%未満:25%以上50%未満:25%以上50%未満:25%以上50%未満:25%以上50%未満:25%以上50%未満     本に基準を設定した。     23     24     25	(道水) (2 <b>指</b> 水) (3 道水) (3 道水) (4 <b>数</b> (6 <b>4 )</b>	<b>標の説</b> に における オスミン <b>標の意</b> い のおいし の(平成3	明 カビ臭瓜 及び2-> <b>未</b> 2年度) 数値	支術監理室 原因物質(ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件	<ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li><li>評価値平成32年度目標値 -</li></ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 算出方法: [(1- チルイソボルネ 出典: 水道事業	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最 オール最大濃度 ガイドライン 根 単年度	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 /水質基準値) 処 型標値 根拠	基準値)+( )]/2×100	(1-2-メ
数値 目標年次 達成度 根拠 備考 数値 <b>日標年次 達成度 根拠</b>	(d) <b>指</b> 水(x) <b>指</b> 水(x) <b>指</b> 水(x) <b>数</b> 後(in the first of the f	標の説明 における オスミン 標の意味 のおいし の(平成3 前回 23年	明 カビ臭原 みび2-2 未 さを示す 2年度) 数値 再度	支術監理室 原因物質(デ メチルイソデ す1つの指植 平成23年度 65 最新数位 24年度	※)の年間最大濃度 ボルネオール 票で,高い方 評価値平成32年度目標値 - 推移	連絡先 (実績値) の水流 3 <b>算出方法</b> 算出方法:[(1- チルイソボルネ 出典:水道事業	道水質基準値 <b>は・出典等</b> ジェオスミン最: オール最大濃度 ガイドライン 根: 単年度! 水安全計画の管	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 /水質基準値) 処 型標値 理目標値 (5ng 理目標値 (5ng	基準値)+( )]/2×100	(1-2-メ
5 評価基準     6 基準説明     7 評価結果       よ新数値の目標値に対する達成度が : 100%以上 : 75%以上100%未満 : 50%以上75%未満 : 25%以上50%未満     達成度100%をa評価とし、以下25%刻 みに基準を設定した。     23     24     25	くぎ <b>指</b> 水い <b>数</b> 後値	標の説明 における オスミン 標の意味 のおいし の(平成3. 前回 23 <sup>2</sup> 8	明 カビ臭瓜 及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 再度	支術監理室 原因物質(ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	<ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li><li>評価値平成32年度目標値 -</li><li>推移</li><li>15ポイント減 中長期目標</li></ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50	道水質基準値 <b>は・出典等</b> ジェオスミン最: オール最大濃度 ガイドライン 根: 単年度! 水安全計画の管	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 /水質基準値) 処 型標値 理目標値 (5ng 理目標値 (5ng	基準値)+( )]/2×100	(1-2-メ
表新数値の目標値に対する達成度が : 100%以上 : 75%以上100%未満 : 25%以上50%未満 : 25%以上50%未満	は     数       4     数       4     4       5     4       6     4       6     4       6     4       6     4       7     4       8     4       6     4       7     4       8     4       8     4       9     4       9     4       10     4 </td <td>標の説明 における オスミン 標の意味 のおいし の(平成3. 前回 23<sup>2</sup> 8</td> <td>明 カビ臭瓜 及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 再度</td> <td>支術監理室 原因物質(ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65</td> <td><ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li><li>評価値平成32年度目標値 -</li><li>推移</li><li>15ポイント減 中長期目標</li></ul></td> <td>連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50</td> <td>道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最: オール最大濃度: ガイドライン 根: 単年度! 水安全計画の管 る算出値 (50%)</td> <td>(10ng/L)に 大濃度/水質 /水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定</td> <td>基準値)+( )]/2×100</td> <td>(1-2-メ</td>	標の説明 における オスミン 標の意味 のおいし の(平成3. 前回 23 <sup>2</sup> 8	明 カビ臭瓜 及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 再度	支術監理室 原因物質(ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	<ul><li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li><li>票で、高い方</li><li>評価値平成32年度目標値 -</li><li>推移</li><li>15ポイント減 中長期目標</li></ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最: オール最大濃度: ガイドライン 根: 単年度! 水安全計画の管 る算出値 (50%)	(10ng/L)に 大濃度/水質 /水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定	基準値)+( )]/2×100	(1-2-メ
: 100%以上 : 75%以上100%未満 : 50%以上75%未満 : 25%以上50%未満	は       な       と       は       数       を       が       の	標の説明における オスミン 標の意味 のおいし が(平成3. 第 1 1 23年 8	明 カビ臭瓜 及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 再度	支術監理室 原因物質(ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	<ul> <li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li> <li>票で,高い方</li> <li>評価値 平成32年度目標値 -</li> <li>推移</li> <li>15ポイント減</li> <li>中長期目標 成度</li> </ul>	連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50	道水質基準値 <b>と・出典等</b> ジェオスミン最: オール最大濃度: ガイドライン 根: 単年度! 水安全計画の管 る算出値 (50%)	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 /水質基準値) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	基準値)+( )]/2×100 g/L) によ	(1-2-メ
: 50%以上75%未満 : 25%以上50%未満	はとと <t< td=""><td>標の説明にオスミン 標の意味のおいした。 値の(平成3.23年8年1月1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月</td><td>明 カビ臭リ カ及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 下度 0</td><td>支術監理室 原因物質 (ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65</td><td>※)の年間最大濃度 ボルネオール 票で、高い方 評価値 平成32年度目標値 - 推移 15ポイント減 中長期目標 成度 オ</td><td>連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50</td><td>道水質基準値</td><td>(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定</td><td>基準値)++ )]/2×100 g/L) によ</td><td>(1-2-メ ) <u>達成度</u> 130.09</td></t<>	標の説明にオスミン 標の意味のおいした。 値の(平成3.23年8年1月1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月1日 1月	明 カビ臭リ カ及び2-2 <b>未</b> 2年度) 数値 下度 0	支術監理室 原因物質 (ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	※)の年間最大濃度 ボルネオール 票で、高い方 評価値 平成32年度目標値 - 推移 15ポイント減 中長期目標 成度 オ	連絡先 (実績値) の水流 3 算出方法 第出方法: [(1-チルイソボルネ出典: 水道事業  数値 50	道水質基準値	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定	基準値)++ )]/2×100 g/L) によ	(1-2-メ ) <u>達成度</u> 130.09
	k 道水 工 指水 い。 数 後 値 数 し 数 し 数 し を し を し を し を し を し を し を し を	標の説明にオスミン 標の意味の ではいした ではいい には では では では では では では では では では できます できます できます できます できます できます できます できます	明 カビ臭リカ及び2-2 未 さを示っ 2年度) 数値 取 直に対す	支術監理室 原因物質 (ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	<ul> <li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li> <li>票で、高い方</li> <li>評価値平成32年度目標値 -</li> <li>推移</li> <li>15ポイント減</li> <li>中長期目標 ・</li> <li>成度</li> <li>4</li> <li>6 基準説明</li> <li>達成度100%を</li> </ul>	連絡先 (実績値)の水流 3 算出方法 第出方法:[(1-チルイソボルネ 出典:水道事業  数値 50  最拠	道水質基準値	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定	基準値)++ )]/2×100 g/L) によ	(1-2-メ ) <u>達成度</u> 130.09
	は     数       数     数       数     数       数     値       数     動       が     近       ま     の       の     に       の     の       こ     に       の     の       の     に       の     の       の<	標の説明 におれるシ 標の意味の の(平成3) 値 の(平成3) 全国順位 が上 が、上 100%を は、 以上 100%を は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	<b>明</b> カ及び2-22 <b>未</b> さを示っ <b>2年度</b> ) 数度 0 数値 は 満満	支術監理室 原因物質 (ジメチルイソフ オ1つの指析 平成23年度 65 最新数件 24年度 65	<ul> <li>※)の年間最大濃度 ボルネオール</li> <li>票で、高い方</li> <li>評価値平成32年度目標値 -</li> <li>推移</li> <li>15ポイント減</li> <li>中長期目標 ・</li> <li>成度</li> <li>4</li> <li>6 基準説明</li> <li>達成度100%を</li> </ul>	連絡先 (実績値)の水流 3 算出方法 第出方法:[(1-チルイソボルネ 出典:水道事業  数値 50  最拠	道水質基準値	(10ng/L)に 大濃度/水質 大濃度/水質 水質基準値) 処 型標値 根拠 理目標値(5ng を基に設定	基準値)++ )]/2×100 g/L) によ	(1-2-メ ) <b>達成度</b> 130.09

政策名	2	27	くらし	の水							
指標名	目標水	質達成ጃ	率(BC	D)	(%)						
担当部室	ŧ	技術監理	室			連絡先	6 9	1 – 8 5	5 4 5	]	
1 指標の診	 : 明									_	
						ける目標水質をi の量(生物化学			右燃物	生た トス	スル暦圧
						が進んでいるこ			1日 1灰 <b>1</b> 00	子による	7小貝17
2 指標の意	味					3 算出方法	・出典等	<b>É</b>			
河川の環境基準	準の主要項					算出方法:目標	(水質達成	え回数/フ			
て、水環境保全	今 みヽ 、 カ _	- おこのも	比ぶっしの	単能な		出典:下水道維	持管理 计、	一ビス向	トのたみ	のガイ	ビライン
- /	土ヒングー	- M + O V).	双心に入り	水配と		山兴,一八垣州	11 11 11 12 1	C / ( r)	1.00/000	70774-1	トノイン
示す指標	上ピングー	- N + O V),	7又7元/八〇/	1八忠で		山兴,「八垣神			1.00/1000		· / / /
示す指標 <b>4 数値</b>				, <u>.</u>			N E CZ /	根拠	I. 07/C 09	70774	r / 1 /
示す指標 <b>4 数値</b> 10年後の(平成		平成23年		平成32年				根拠			
示す指標 <b>4 数値</b> 10年後の(平成 目標値	32年度)	平成23年	度評価値 3.7	平成32年			ービス向上の	根拠	イドライン		
示す指標 <b>4 数値</b> 10年後の(平成 目標値		平成23年 98	度評価値 3.7	平成32年 9			ービス向上の	根拠のためのガ	イドライン		
示す指標  4 数値  10年後の(平成目標値  前)  23	32年度)	平成23年 98 <u>最新</u> 24 <sup>4</sup>	度評価値 3.7 数値	平成32年 9 <sup>°</sup> 推	7.7	下水道維持管理サ	ービス向上 <i>0</i> 単	根拠 のためのガ 4年度目標 様 寺管理サー	イドライン	,	達成度
示す指標  4 数値  10年後の(平成目標値  前]  23	回数值 3年度 3年度 98.7%	平成23年 98 <u>最新</u> 24 <sup>4</sup>	度評価値 3.7 数値 <b></b> <b>実</b> 度 .2%	平成32年 9 <sup>°</sup> 推	7.7 <b>注移</b> イント増	下水道維持管理サ· 数値	ービス向上0 <b>単</b> 下水道維 <b>!</b>	根拠 のためのガ 4年度目標 様 寺管理サー	イドライン値	,	達成度
示す指標  4 数値  10年後の(平成目標値  前1 23  数値 9	回数值 3年度 3年度 98.7%	平成23年 98 <u>最新</u> 24 <sup>4</sup>	度評価値 3.7 数値 <b></b> <b>実</b> 度 .2%	平成32年 9 推 0.5ポィ	7.7	下水道維持管理サ· 数値	ービス向上0 <b>単</b> 下水道維 <b>!</b>	根拠 のためのガ 4年度目標 様 寺管理サー	イドライン値	,	達成度
示す指標  4 数値  10年後の(平成目標値  前列  23  数値  9	回数值 3年度 3年度 08.7%	平成23年 98 最新 24 <sup>2</sup> 99	度評価値 3.7 数値 <b> 実</b> 度 .2%	平成32年 9 推 0.5ポィ	7.7	下水道維持管理サ· 数値 97.7	ービス向上0 <b>単</b> 下水道維 <b>!</b>	根拠のためのガ 全年度目標 特管理サーイン	イドライン値	,	達成度
示す指標  4 数値  10年後の(平成目標値  前1 23 数値  全国順位	回数值 33年度 98.7% 数值	平成23年 98 <u>最新</u> 24 <sup>年</sup> 99	度評価値 3.7 数値 <b> 実</b> 度 .2%	平成32年 9 推 0.5ポー 中長期目相	7.7	下水道維持管理サ· 数値 97.7	ービス向上0 単 下水道維 ガイドラ	根拠のためのガ 全年度目標 特管理サーイン	イドライン値	, かための	達成度

а

a:目標値(97.7%)以上 b:90%以上目標値未満 c:85%以上90%未満 d:80%以上85%未満

e:80%未満